

フレイザーズ・ホスピタリティー 隈研吾氏とコラボレーション “カプリ・バイ・フレイザー銀座”オープン

デジタル世代に向けたブランドのDNAを受け継ぐ
カプリ・バイ・フレイザー、日本初進出



カプリ・バイ・フレイザー銀座

The
Fraser
Collection

Aberdeen
Abuja
Bahrain
Bangkok
Barcelona
Beijing
Belfast
Berlin
Birmingham
Brighton

Brisbane
Bristol
Budapest
Cambridge
Changsha
Cheltenham
Chengdu
Dalian
Doha
Dubai

Dundee
Edinburgh
Exeter
Frankfurt
Geneva
Glasgow
Guangzhou
Hanoi
Harrogate
Henley-on-Thames

Ho Chi Minh City
Istanbul
Jakarta
Kuala Lumpur
Leeds
Liverpool
London
Manchester
Manila
Melbourne

Nanjing
Newcastle
New Delhi
Osaka
Oxford
Paris
Perth
Poole
Reading
Riyadh

Seoul
Shanghai
Shenzhen
Singapore
St Andrews
Stratford-upon-Avon
Sydney
Tianjin
Tunbridge Wells
Wimbledon

Winchester
Wuhan
Wuxi
York
Buriram (2018)
Hamburg (2018)
Johor Bahru (2018)
Muscat (2018)
Nanchang (2019)
Penang (2019)

Bournemouth (2020)
Jeddah (2020)
Leipzig (2020)
Putrajaya (2020)
Tokyo (2020)

2018年7月31日

フレイザーズ・プロパティーズ・グループの一員であるフレイザーズ・ホスピタリティは、“カプリ・バイ・フレイザー 銀座”の創設において、高名な日本人建築家、隈研吾氏と契約を交わしました。

日本初進出のカプリ・バイ・フレイザー・ホテル・レジデンスは、これまでの常識を覆すような全く新しいスタイルのブランドです。デジタル世代のツーリストに魅力的な、ビジネスとプライベートタイムの切り替えがスムーズに行えるスタイリッシュなソーシャルスペースを設けます。ロビーはこれまでの宿泊施設の一般的なロビーとはコンセプトを異にし、チェックインからプール、バーへ至る導線をスムーズ設定。館内に足を踏み入れた途端、ゲストの求める時間を作り出します。

カプリ・バイ・フレイザー銀座では、合計 190 の客室を提供するほか、最先端のオーディオ・ビジュアル機能を完備した会議室を設置。シンガポールのカプリ・バイ・フレイザー・チャイナスクエアにおいて、試行と改良を重ねて培ってきたカプリ独自のシステムを銀座でも導入することで、世界中から訪れるお客様へご満足いただけるように、革新的でハイテクなサービスを引き続き展開していきます。

カプリ・バイ・フレイザー銀座は、デザイン・ホテル・レジデンスというカプリ・バイ・フレイザーの基本コンセプトに忠実に設定されており、日本の伝統文化、工芸の要素も存分に取り入れました。隈氏による設計は、日本が培ってきた建築様式を十分に意識し、そこに連なるように構想された禅様式の庭園、銀座エリアに広がる都会の杜を現代的に解釈したものとなっています。

現在建設中の 2020 年に開催される東京オリンピックの中心となる新国立競技場のように、隈氏が手掛ける建築物には木材が多く用いられることで知られています。カプリ・バイ・フレイザー銀座のエントランスに設けられる屋根も、その隈氏の技法の象徴ともなっている木材を用いているほか、“折り紙”思わせるデザインは、採光を調整する役目も担っています。

The Fraser Collection	Aberdeen Abuja Bahrain Bangkok Barcelona Beijing Belfast Berlin Birmingham Brighton	Brisbane Bristol Budapest Cambridge Changsha Cheltenham Chengdu Dalian Doha Dubai	Dundee Edinburgh Exeter Frankfurt Geneva Glasgow Guangzhou Hanoi Harrogate Henley-on-Thames	Ho Chi Minh City Istanbul Jakarta Kuala Lumpur Leeds Liverpool London Manchester Manila Melbourne	Nanjing Newcastle New Delhi Osaka Oxford Paris Perth Poole Reading Riyadh	Seoul Shanghai Shenzhen Singapore St Andrews Stratford-upon-Avon Sydney Tianjin Tunbridge Wells Wimbledon	Winchester Wuhan Wuxi Yokohama Buriram (2018) Hamburg (2018) Johor Bahr (2018) Muscat (2018) Nanchang (2019) Penang (2019)	Bournemouth (2020) Jeddah (2020) Leipzig (2020) Putrajaya (2020) Tokyo (2020)
-----------------------------	--	--	--	--	--	--	---	---

PRESS RELEASE

フレイザーズ・ホスピタリティーの最高経営責任者であるチョウ・ペン・サム氏は、「隈研吾氏のとらえる空間と構成は、隈氏のデザインと独特の素材に裏打ちされており、これまでフレイザーズ・ホスピタリティーがベルリン、ブリスベン、シンガポールで展開してきたカプリ・バイ・フレイザーのコンセプトに、隈氏の考えるデジタル世代のゲストのイメージが非常によく合っている」とコメントを寄せました。

カプリ・バイ・フレイザーは、思い出に残るユニークな体験を求めるデジタル世代のゲスト思いを受け入れ、どのように滞在地の文化に関わり体験できるか、空間設計の革新を行っています。

今回隈氏は、伝統ある都市空間である銀座に新しい試みを行います。カプリ・バイ・フレイザー銀座のロビーは、開放的な交流スペースとして地上階に設置され、外部とのアクセスのほか、あらゆる意味で街への関わりを広げます。

また、チョウ氏は次のように付け加えました。「隈氏の描く空間は、サービス、デザイン、設備において、デジタル世代のニーズに照らし合わせ、都度その適合性を模索し、ゲストの求めるものを提供し続ける我々の姿勢と合致しています。また、日本のあらゆる要素から発想を得ている Hirsch Bedner Associates とともに、隈氏が公共性とプライバシーのバランスの取れた独創的なデザインを生み出すことをとても楽しみにしています。我々はすべてのゲストがカプリ・バイ・フレイザーならではの特別な体験を楽しんでいただけることを願っています。」

カプリブランドはまた、滞在地の文化も感じていただけるように、その土地の特徴を積極的に取り入れています。カプリ・バイ・フレイザー ベルリンでは、歴史的建造物ならではの伝統的なグラフィック、シンガポールのカプリ・バイ・フレイザー チャイナスクエアでは、大胆な色使いのアートワークを取り入れることで、カプリ・バイ・フレイザーならではの、未来に向けた多様性を表現しています。

The Fraser Collection	Aberdeen Abuja Bahrain Bangkok Barcelona Beijing Belfast Berlin Birmingham Brighton	Brisbane Bristol Budapest Cambridge Changsha Cheltenham Chengdu Dalian Doha Dubai	Dundee Edinburgh Exeter Frankfurt Geneva Glasgow Guangzhou Hanoi Harrogate Henley-on-Thames	Ho Chi Minh City Istanbul Jakarta Kuala Lumpur Leeds Liverpool London Manchester Manila Melbourne	Nanjing Newcastle New Delhi Osaka Oxford Paris Perth Poole Reading Riyadh	Seoul Shanghai Shenzhen Singapore St Andrews Stratford-upon-Avon Sydney Tianjin Tunbridge Wells Wimbledon	Winchester Wuhan Wuxi York Burrum (2018) Hamburg (2018) Johor Bahru (2018) Muscat (2018) Nanchang (2019) Penang (2019)	Bournemouth (2020) Jeddah (2020) Leipzig (2020) Putrajaya (2020) Tokyo (2020)
-----------------------------	--	--	--	--	--	--	---	---

PRESS RELEASE

2012年に初のカプリ・バイ・フレイザーを創設以来、デジタル世代のゲストからのニーズに応える形で、フレイザーズ・ホスピタリティは世界 14 都市、16 のプロパティにてカプリ・バイ・フレイザーを展開、拡充しています。今回の日本市場への参入は日本への観光ブームへの需要を背景とするにとどまらず、ビジネスとプライベートの空間を融合させた新しいホテル・レジデンスとしての需要に応えるものです。

2020年開業予定のフレイザーズスイート赤坂、カプリ・バイ・フレイザー銀座は、2010年に開業したフレイザーズレジデンス南海大阪とともに、東京でのフレイザーズグループの展開を強化していきます。

隈研吾氏によるデザイン：カプリ・バイ・フレイザー 銀座

建物正面とエントランス- 株式会社隈研吾建設都市設計事務所



開放的なロビーと客室- Hirsch Bedner Associates



The Fraser Collection	Aberdeen Abuja Bahrain Bangkok Barcelona Beijing Belfast Berlin Birmingham Brighton	Brisbane Bristol Budapest Cambridge Changsha Cheltenham Chengdu Dalian Doha Dubai	Dundee Edinburgh Exeter Frankfurt Geneva Glasgow Guangzhou Hanoi Harrogate Henley-on-Thames	Ho Chi Minh City Istanbul Jakarta Kuala Lumpur Leeds Liverpool London Manchester Manila Melbourne	Nanjing Newcastle New Delhi Osaka Oxford Paris Perth Poole Reading Riyadh	Seoul Shanghai Shenzhen Singapore St Andrews Stratford-upon-Avon Sydney Tianjin Tunbridge Wells Wimbledon	Winchester Wuhan Wuxi Yokohama Buriram (2018) Hamburg (2018) Johor Bahru (2018) Muscat (2018) Nanchang (2019) Penang (2019)	Bournemouth (2020) Jeddah (2020) Leipzig (2020) Putrajaya (2020) Tokyo (2020)
------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	---

PRESS RELEASE



Media Contact

Ms Jastina Balen

Frasers Hospitality Pte Ltd

T: 65 6415 0323

F: 65 6415 0480

E: jastina.balen@frasershospitality.com

フレイザーズ・プロパティ・リミテッドについて

フレイザー・プロパティ・リミテッド（以降「フレイザーズ・プロパティ」または「弊社」）は、グローバル企業であり、多岐にわたる不動産の総合的ポートフォリオを所有、開発、管理しています。本社をシンガポールに置き、シンガポール証券取引所（「SGX-ST」）のメインボードに上場、5つの資産クラスによって組織され、2018年3月31日時点の総資産は、300億シンガポールドルです。

フレイザーズ・プロパティの資産は、住居、リテール、商業施設、ビジネス・パークに加え、シンガポール、オーストラリア、ヨーロッパ、中国、東南アジアの工業・物流施設など多岐に渡ります。その確立されたホスピタリティ事業においては、アジア、オーストラリア、ヨーロッパ、中東、アフリカの80都市以上で、サービスアパートメントとホテルを所有・運営。弊社は、お客さまや出資者のみなさまに、思い出に残るご滞在をお楽しみいただくため、心をひとつにし、マーケットと不動産業界全体からの知識と能力を活用しながら、多様な資産クラスでの価値をもたらします。

また、フレイザーズ・プロパティは、SGX-STに上場している不動産投資信託会社3社と、ステーブル証券会社1社に出資しています。フレイザーズ・センターポイント・トラストはリテール向け不動産、フレイザーズ・コマーシャル・トラストは、商用施設とビジネス・パーク、フレイザーズ・ロジスティクス&インダストリアル・トラストは、物流と産業用不動産をそれぞれ取り扱っています。（フレイザーズ・ホスピタリティ・リアルエステート・インベストメント・トラストと、フレイザーズ・ホ

The	Aberdeen Abuja Bahrain	Brisbane Bristol Budapest	Dundee Edinburgh Exeter	Ho Chi Minh City Istanbul Jakarta	Nanjing Newcastle New Delhi	Seoul Shanghai Shenzhen	Winchester Wuhan Wuxi	Bournemouth (2020) Jeddah (2020) Leipzig (2020)
Fraser	Bangkok Barcelona Beijing	Cambridge Changsha Cheltenham	Frankfurt Geneva Glasgow	Kuala Lumpur Leeds Liverpool	Osaka Oxford Paris	Singapore St Andrews Stratford-upon-Avon	York Buriram (2018) Hamburg (2018)	Putrajaya (2020) Tokyo (2020)
Collection	Belfast Berlin Birmingham Brighton	Chengdu Dalian Doha Dubai	Guangzhou Hanoi Harrogate Henley-on-Thames	London Manchester Manila Melbourne	Perth Poole Reading Riyadh	Sydney Tianjin Tunbridge Wells Wimbledon	Johor Bahru (2018) Muscat (2018) Nanchang (2019) Penang (2019)	

PRESS RELEASE

スピタリティ・ビジネストラストが構成する) フレイザーズ・ホスピタリティ・トラストは、ホスピタリティ事業用物件を主に扱うステープル証券会社です。フレイザーズ・プロパティについての詳細は、frasersproperty.comをご覧ください。

フレイザーズ・ホスピタリティについて

フレイザーズ・プロパティ・グループの傘下にあるフレイザーズ・ホスピタリティは本年で設立 20 周年を迎え、アジア、オーストラリア、ヨーロッパ、中東、アフリカでゴールドスタンダードサービスのホテルレジデンスやブティックライフスタイルホテルを運営しています。同社は設立当初 2 つのサービスレジデンスの運営から始まり、現在では世界 80 数都市、150 以上の施設を運営する規模にまで成長、サービスレジデンス、ホテル業界において最も大きく急成長を遂げるホテル、レジデンスの運営会社として注目されています。

フレイザースイート、フレイザープレイス、フレイザーレジデンス、といったゴールドスタンダードサービスのサービスレジデンスに加え、現代的なエコライフスタイルをコンセプトにした、モナ・バイ・フレイザー、デザインに特化したホテルレジデンスブランド、カプリ・バイ・フレイザーを提供しているほか、イギリスでは、ブティックライフスタイルホテルである、マルメゾン、ホテル・デュ・ヴァンのブランドも展開しています。

フレイザーズ・ホスピタリティは継続的な技術向上と細やかなサービスの提供を通じて、日々求められるゲストの要望を予測し、それを上回るサービスの提供を目指しています。また、ゲストの滞在に際してはスタッフ一同、家族のもとに帰ってきたかのように、当社施設が第二の自宅のように感じていただけるようきめ細やかなもてなしを提供しております。

また当社が今年で創立 20 周年を迎えられましたことは、すべてのゲスト、従業員、ビジネスパートナーの支えがあったからこそと、深く感謝しここに御礼申し上げます。

20 周年記念の特別なプロモーションは、www.frasershospitality20.com よりご覧いただけます。

The Fraser Collection	Aberdeen Abuja Bahrain Bangkok Barcelona Beijing Belfast Berlin Birmingham Brighton	Brisbane Bristol Budapest Cambridge Changsha Cheltenham Chengdu Dalian Doha Dubai	Dundee Edinburgh Exeter Frankfurt Geneva Glasgow Guangzhou Hanoi Harrogate Henley-on-Thames	Ho Chi Minh City Istanbul Jakarta Kuala Lumpur Leeds Liverpool London Manchester Manila Melbourne	Nanjing Newcastle New Delhi Osaka Oxford Paris Perth Poole Reading Riyadh	Seoul Shanghai Shenzhen Singapore St Andrews Stratford-upon-Avon Sydney Tianjin Tunbridge Wells Wimbledon	Winchester Wuhan Wuxi York Burrum (2018) Hamburg (2018) Johor Bahr (2018) Muscat (2018) Nanchang (2019) Penang (2019)	Bournemouth (2020) Jeddah (2020) Leipzig (2020) Putrajaya (2020) Tokyo (2020)
-----------------------------	--	--	--	--	--	--	--	---